

H28年度笠原中学校1年生による樹林整備活動の報告

平成28年12月21日、多治見市笠原町「笠原の森」で、多治見市立笠原中学校の1年生90名が、森林内を明るくするために「樹林整備」を行いました。活動前には危険予知活動を行い、怪我なく無事に活動を終わることができました。整備後は、森の中が明るくなり、樹林整備の効果を実感しました。閉講式では、「正しい木の切り方を学べた」「立っている木を切ることは難しいと感じた」などの意見がありました。

…樹林整備の活動概要…

- 日時：平成28年12月21日（水） 13：35～15：35（120分間）
- 場所：多治見市笠原町「笠原の森」
- 参加者：（主体）笠原中学校（1年生90名、先生6名）
（支援）多治見市役所（2名）
多治見市ボランティア（4名）
国土交通省 多治見砂防国道事務所（15名）ほか（合計26名）
- 活動内容：18班に分かれて、樹林整備を実施（整備面積：約1800m²）
（1班あたり、生徒4～6名程度・支援者1名で活動）
 - 1) 砂防堰堤の役割を学ぶ ・多治見砂防国道事務所より砂防堰堤の役割を学ぶ
 - 2) 伐採 ・密生している常緑低木の伐採（間引き）

… 開講式の様子 …



活動の目的を確認しました。

… 活動前の安全確認 …



活動時の危険を認識しました。

… 砂防堰堤の見学 …



砂防堰堤の役割を学びました。

… 伐採作業の様子 …



2人1組で正しい木の切り方を学びました。



… 玉切り作業 …



切った木の片付け方を学びました。

—作成者・お問い合わせ先—

国土交通省 中部地方整備局 多治見砂防国道事務所
〒507-0023 岐阜県多治見市小田町 4-8-6 TEL：(0572)25-8020 <http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>